

平成30年度シラバス

化学園長野保育専門学校

科目名				授業の種類		授業担当者	
発達心理学Ⅱ				講義		杉村 僚子	
学年	単位	時間数	授業回数	履修時期	選択・必修		
1	2	30	14	後期	卒業：必修 幼免：必修 保育士：選択		
<p>[授業の目的・ねらい]</p> <p>発達心理学のなかでも、乳幼児期の発達を中心に学ぶ。人間発達の基本的事項や発達の理解の方法といった発達の視点の基礎を理解した上で、乳幼児期の諸機能の発達について把握し、保育・幼児教育の実践に必要な知識を身につける。</p>							
<p>[授業全体の内容と概要]</p> <p>発達の定義、発達の原理、発達段階といった発達の基本的事項や、観察法、実験法、心理検査法といった発達の理解の方法について学ぶ。また、知覚や運動、認知・思考、言語、感情などといった人間としての諸機能の発達を理解する。加えて、自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、限局性学習症といった発達障害について学ぶ。</p>							
<p>[受講上の注意事項]</p> <p>授業時に配布した資料を適切に保管し、毎回持参していつでも参照できるようにすること。</p>							
<p>[使用テキスト]</p> <p>教科書は特には指定しない。レジュメや参考資料等を適宜配布する。</p>				<p>[評価基準]</p> <p>期末試験(70%)と授業内での課題(30%)</p>			
[授業の日程と各回のテーマ・授業内容]							
回	項目		授業内容				
1	人間発達の基本的事項		発達とは、発達の原理、発達段階など発達の基本的事項				
2	発達の理解の方法		観察法と実験法、心理検査法など				
3	周産期と新生児期の発達		胎児期と新生児期との連続性、運動や知覚の発達				
4	乳児の能力と個性		乳児の運動や知覚・認知の発達、気質				
5	母子の相互作用		愛着の形成と母子の相互作用				
6	乳幼児の運動との発達		運動機能の発達と基本的生活習慣の形成				
7	乳幼児の言葉の発達		言葉の発達を支える生得的基盤と環境、言葉の準備期、話し言葉の発達				
8	乳幼児の知覚と認知諸機能の発達		知覚や注意、記憶、思考および認知諸機能の発達				
9	乳幼児の情緒・感情の発達		感情のメカニズム、感情理解や感情表出、感情コントロールの発達				
10	乳幼児の遊びと対人関係の発達		遊びの特質、遊びを通じた社会的関係の発達				
11	社会的規範の理解と道徳性の発達		規範意識や社会的規範の理解、ジェンダー概念、道徳性の発達				
12	発達障害の理解Ⅰ		発達障害とは、発達の偏り、問題の顕在化				
13	発達障害の理解Ⅱ		自閉スペクトラム症(ASD)の理解と対応				
14	発達障害の理解Ⅲ		注意欠如・多動症(ADHD)と限局性学習症(SLD)				
15	まとめと試験		これまでの内容を総括し、試験を行う				